

## 「成長していく桑折町」

2年 菅野 <sup>ともき</sup> 巴麒さん

僕が育った桑折町は、成長し続ける町だと思います。

僕が生まれた頃の桑折町は、献上桃が特産であるということしか周りに知られていなかったそうです。しかし、その後、桃を利用したお菓子を商品化したり、地産の食材を活かしたピザ店を開いたり、新しい取り組みを始めました。また、相馬に続く高速道路が開通したり、新しい企業が移転して来たり、屋内温水プールの「イコーゼ」も出来ました。僕が幼稚園、小学校、中学校と過ごす間に、より住みやすい町に成長しています。町の人口が毎年少しずつ減少していますが、心配はいらないと思います。自然に恵まれた環境と、高速道路や国道などの交通機関を活かして町の開発を進めていけば、多くの人々が「桑折町は住みやすい良い町だ」と思ってくれるでしょう。また企業や商業施設などが増えて、人口増加にもつながると思います。

僕は桑折町が将来たくさんの方が住み続けたいと思える町になって、人と町とが一緒に成長していければ嬉しいです。

## 「私が考える未来の“こおり”」

2年 佐藤 <sup>かのん</sup> 歌音さん

私が住んでいる桑折町をひと言で表すと、「自然と特産物に恵まれ、その伝統を丁寧に受け継ぐ町」だと私は思います。しかし近年生まれる子供が少なく高齢化が進んでおり、人口維持の課題が顕著になってきています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、町を訪れる人が減少し、町のにぎわいの再生が求められます。その一方で明るい兆しもあります。町内にレジャーこおり、上町チアーズなどの新しいお店ができ、町を訪れる人が少しずつ増えています。私も家族とレジャーこおりに行って食事をしたことがあるのですが、とてもきれいで居心地が良かったことを覚えています。特産物の面でも、献上桃のPR活動に力を入れ、その成果が現れています。歴史的な文化財である西山城や旧伊達郡役所などもテレビで最近放送されることもあり、とても嬉しく思っています。

このように郷土愛がある桑折町をもっと活気のある町にするために、私は2つのことをプランとして挙げたいです。一つ目は、桑折町のロゴマークの意味を、広めることです。

ロゴマークの濃い桃色は、「町民のあたたかさ」、薄い桃色は「桃」、緑色は「自然」、黄色は「桃の果肉」や「ホテル」を意味しています。それぞれの色に意味が込められていることを私も知りませんでした。知らない人がまだまだいるはずで、このロゴマークの意味を広めれば、町全体の意識が変わると思います。

二つ目は、桑折町らしさを忘れないで協力し合うことです。人口が減少しているからこそ、互いに尊重し合い協力することが大切です。

「こういうすてきな町だよ」と胸を張って言えるような桑折町にするため、私も町民の1人として、町の未来を見守っていきたいです。

## 「大好きな町の未来」

1年 渡部 夕里<sup>ゆり</sup>さん

私は、たくさんの人に、住んでみたい、住み続けたいと思ってもらえる桑折町であり続けてほしいと思います。

現在、桑折町では少子高齢化が進み、人口が減る傾向にあります。また、買い物をする人が減ったため、街なかの賑わいの再生が求められているなど、たくさんの課題があります。

しかし、最近では相馬福島道路、伊達桑折ICが完成し、遠方へ出かけやすくなったりして、明るい兆しも見えてきています。

また、桑折町は自然豊かです。そこで、その自然豊かさを生かした遊べる施設ができるといいなと思います。例えば、桑折町は雪の降る量が多いので、半田山辺りに冬には雪遊びができ、夏は虫とりやピクニックなどができる公園ができると良いと思います。私は、小さい頃、家族でよく町外に遊びに出かけることがありましたが、移動に時間がかかり、遊べる時間は少なく残念に思いました。自分の家に近い場所で遊べると遊ぶ時間も増え、もっと楽しい休日を過ごせると思います。そして、街なかも少しずつかもしませんが賑わっていくといいなと思います。

私は、今回の総合計画が達成に近づいていき、大好きな桑折町がますます活気づいてほしいと思います。

## 「キラッと光る桑折町」

1年 早田 夢華<sup>ゆめか</sup>さん

私は、桑折町の未来を考えるにあたり、町の現状の人口減少に着目しました。そこで、桑折町と福島市、仙台市、新潟県、栃木県の人口を調べました。どのくらい減少しているか、割合が気になったので調べてみると、桑折町は88%、福島県は87.6%、仙台市は106%、仙台市だけは人口が増えていました。

仙台市には、魅力的な買い物ができるお店や大学、会社、遊ぶ所がたくさんあり、交通の便も良いことから、全国からや周辺の県の人が仙台を訪れて仙台の良い所を感じとり、住もうとしている人が多いのではないかと思います。

桑折町も、仙台のようにイルミネーションを増やすといいと思います。例えば、郡役所のイルミネーションを前だけを照らすのではなく桑折駅のように周りにも付け足すと、もっときれいだと思います。さらに、駅から郡役所まで商店街全てがイルミネーションを飾れば商店街が明るくなり、他の県からも見に来てくれるのではないのでしょうか。

また、仙台から電車で桑折町に遊びに来た人は運賃を割引にしたり、仙台から桑折町に引っ越しをして来た人には通勤のための交通費の補助をしたりするなどの対策をすれば、たくさんの方が来町し、人口が増えるのではないのでしょうか。

そして、仙台から「意外と近い桑折町」をキャッチフレーズにし、仙台に桑折町をどんどんPRして、5年・10年後は桑折町の人口が増えていることを願っています。

## 「魅力でいっぱい、桑折町」

1年 岡崎 權大<sup>かいと</sup>さん

僕の住む桑折町は、自然豊かで歴史、文化が深いうえに、特産品の桃を28年連続で皇室に献上しているたいへん魅力ある町です。その一方で、旧郡役所から桑折駅にかけて、シャッターの閉まる店が多く、活気が足りないと感じています。

僕は、この先の桑折町は、今ある魅力的な部分と、新しく作り出す魅力的な部分がつまった町であってほしいと願っています。例えるならば、2016年の「ふくしまバーガーサミット2016in桑折」のような賑わいある町でいてほしいです。旧郡役所周辺から駅前までのまちなかには、商店が開き、各若連が山車を展示したり、桑折町の魅力がつまったマルシェが多く並び、たくさんの人で賑わっていたのが印象的でした。そのような町の賑わいを、もっと継続して発信できたらいいのではないかと考えます。

そんなたくさんの魅力ある桑折町の発展に、僕たち若者ももっと携わっていきたくらいなと思っています。

## 「輝く桑折町へ」

1年 斉藤 莉子<sup>りこ</sup>さん

私は、町外の人にもっと桑折町の良さや魅力を知ってほしいです。

桑折町といえば、きっと「献上桃の郷」というのは有名だと思います。しかし、桑折町の魅力はそれだけではありません。レガーレこおりや上町チアーズなどの美味しい飲食店、桑折駅や桑折町役場で行われる冬のイルミネーション、旧伊達郡役所や西山城といった歴史的建造物、そして登下校の際に声をかけて下さる優しい町民の皆さん、数えたらきりがありません。それらの魅力を、もっとアピールし、知ってほしいです。

令和3年に相馬福島道路が開通し、これまで以上に多くの人々が桑折町を訪れることが出来るようになりました。これはチャンスです。私は、多くの人に桑折町を訪れてもらうために、次のように考えました。

一つ目は、ツイッターやインスタグラムで桑折町の魅力を発信してもらう事です。写真入りの看板もいいと思いましたが、見る人が限られてしまうので、多くの人々が手軽に見るには、スマートフォンを利用するのが良いと思ったからです。桑折町を訪れた人におすすめのスポットや料理を発信してもらえれば、旅行者目線で魅力が伝わるのではないのでしょうか。

二つ目は道の駅に桑折町のパンフレットを置く事です。パンフレットには、桑折町の地図と飲食店や歴史的建造物などが書いてあります。できれば割引券などが付いていると良いと思います。そうすれば、すぐにでも桑折町を訪れたいくなるのではないのでしょうか。

桑折町の魅力を最大限に生かし、たくさんの人に桑折町を好きになってほしいです。

## 「最高の桑折町」

2年 佐藤 遥仁<sup>はると</sup>さん

僕は桑折町が最高だと思います。自然豊かで、おいしい食べ物や歴史的な建物がたくさんあるからです。

桑折町はとても住みやすい町で学校も設備が整っていて子育てもしやすい町だと思っています。しかし、今桑折町にはあまり活気がないと思います。コロナの影響もあって、さらに活気がなくなっているように思います。

ところが、「相馬福島道路」が完成しアクセスが向上し人出も若干増えてきました。さらに数年後に完成予定のイオンモールができると県外からの客足も多くなり、桑折町の発展にもつながると思います。桑折町には郡役所や桑折西山城跡、半田銀山や万正寺の大かや、ホテル、献上桃といった誇れるものがたくさんあるのでそれを全国の人たちにアピールして、若い人たちが興味をもってくれたらいいなと思います。

このように桑折町にはたくさんの良い所があります。それをさらに良くして、将来町の中がにぎやかになってもっともっと発展してくれればいいなと思います。

## 「未来広がる桑折町」

2年 加藤 莉緒<sup>りお</sup>さん

幸福度ランキングで3位に選ばれるなど、桑折町は町民にとってとても住みやすい町です。また、私は中学校から見える桜や、町の花でもある濃いピンクの桃の花が所々で見られるなどの美しい景色が大好きです。献上桃のPRや様々なイベントによって、桑折町に訪れる人も増えています。

しかし、桑折町の良いところはまだ全国に知られていないのではないと感じています。母の職場には関東出身者が大勢いるようですが、「何もない」と思う人もいるそうです。相馬福島道路が完成した今、桑折町を通る車も多くなっています。それをきっかけに桑折町にある店の良さ、町民の温かさに気づいてもらい、「こんないい町だったんだ」と思ってもらえることを期待します。

イオンの建設も進む現在、完成する頃には町外、県外から訪れる人が増え、町に活気があふれてほしいと思います。

10年後、「みんなが幸せを実感できる元気なまち こおり」が当たり前のことになってほしいです。